

IFSW 世界会議 2008

主催者よりの挨拶

2008年にブラジル・サルバドールで開催されます。会場はバイーア・コンベンションセンターです。主催者より、世界中のソーシャルワーカーへのご挨拶がありますので、ご紹介します

ソーシャルワーカーへのご招待

ブラジル連邦ソーシャルワーカー協会と国際ソーシャルワーカー連盟より
(ホームページより抜粋)

ブラジル連邦ソーシャルワーカー協会と国際ソーシャルワーカー連盟は、世界中のソーシャルワーカーが、IFSW第19回ソーシャルワーク世界会議にご参加いただけますように、お招きしたいと思います。これはブラジルのバイーア州サルバドールで、2008年8月16日 19日に開催されるものであり、ブラジルではじめてとなります。

大会テーマ - グローバルなそして不平等な社会における、権利の実現に向けた挑戦 - は、全世界中のソーシャルワーカーが、ローカルとグローバルな現実が彼らの専門職実践に押し付けてくる障害について考えることを励ますものです。そのローカルとグローバルな現実の状況として、下記の項目に着目する必要があります。

- ・地域的そして国際的多様性に加えて、労働 / 交易と社会的格差が押し付けてくる、社会経済的プロセスのグローバル化と著しい社会的不均衡
- ・破壊的な資本主義的モデルにより、生活と社会に必要な自然資源が絶滅の危機に瀕していること
- ・世界的紛争による軍備の増強が、政治的交渉の妨げになること

今回の世界会議は、これまでの世界会議のなかで、批判的社会思考の最も先進的な討議の形をとり、そしてこのような現実に取り組むIFSWの5地域の成功した専門職活動を明らかにするように努めます。

本会議、全体会議、ポスター発表は、五つの大きなテーマに沿って構成されおり、日々の課題や我々専門職に関連して求められることを議論します。

- ・倫理と人権:二十一世紀の課題にどのように取り組むか
- ・多民族世界が共存していくための課題
- ・社会的存在を理解し、社会的現実に介入するための理論的・方法論的なインプット
- ・専門職的・倫理的・政治的プロジェクト、そして社会的プロジェクト
- ・国際的労働分業、失業、貧困、この惑星の自己持続能力

世界中のソーシャルワーカーが、議論する体験を集約すること。人権と、団結に基づく公正な世界の構築に寄与する倫理的・政治的・専門職的实践ができる経済的・政治的・文化的デモクラシーを擁護していくこと。これら2つにより、きわめてユニークな機会となるでしょう。

いまこの時こそ世界がもとめています。それは、国家間と国内の集団間の不平等を転換する、集団的行動より発する強い対応、なのです。

世界会議のホームページは下記のアドレスよりアクセスしてください。

(英語・ポルトガル語・スペイン語)

プログラム等について情報が随時更新されています。三日間のプログラムとさらに細かい手続きが示されています。

▶ www.socialwork2008.com

